

生きているのになぜ助けられない！ すべての拉致被害者を救出するぞ！国民大集会

北朝鮮に対し 拉致を理由に 全面制裁発動を！

平成23年5月8日(日)

午後2時～5時 日比谷公会堂

3月の東日本大震災で亡くなられた方々に心より哀悼の意を表します。また被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。拉致被害者救出運動にこれまで寄せられた国民の皆様の温かい思いに感謝する立場から、私たちも国民の一人として被災者のための支援活動に参加させていただきました。また、一日も早く日本人の同胞を救出しなければならないと改めて決意しています。

昨年7月、来日した金賢姫・元工作員は、田口八重子さんの家族や横田めぐみさんの家族に、「絶対生きています」と明言しました。北朝鮮のようなテロ国家にとって、拉致被害者は大事な人質なのです。約100人の日本人拉致被害者も、少なくとも世界12か国の拉致被害者も、自由を奪われながら、今も救出の日を待っています。私たちには、すぐそこに生きている日本人の同胞を救出しなければならないという最優先課題があります。生きている拉致被害者が北朝鮮にいるのに、政府はなぜ助けられないのでしょうか。

救出のためには、北朝鮮を、拉致被害者を返さざるをえない状況に追い込むことが必要です。不誠実な態度を取り続けている北朝鮮に、わが国と国民の毅然とした意思と強い怒りを伝えるために、そして米国を初め世界に向けて、わが国の真意を正しく伝えるために、私たちは、政府が「更なる対応措置」として、「拉致」を理由に、全面制裁の発動に踏み切ることが強く要請します。

政府を動かす大きな力は日本国民の世論です。政府が毅然とした対応を続けるよう、国民の皆様の叱咤激励をお願いいたします。

すべての拉致被害者を救出するぞ！ 国民大集会

- と き 平成23年5月8日(日) 午後2時から5時まで
開 場 午後1時(先着順)
と ころ 日比谷公会堂(100-0012千代田区日比谷公園1-3 03-3591-6388)
地下鉄霞が関駅B2・C4口、内幸町駅A7口、日比谷駅徒歩5分
訴 え 家族会・救う会役員・拉致議連役員・政府関係者・韓国拉致被害者家族会代表等
参加費 無料(会場カンパはすべて東日本大震災の被災者募金とさせていただきます)



家族会・救う会は、拉致被害者の情報を求める風船ピラを飛ばし続けています。

北朝鮮の国家犯罪に全面制裁の発動を！ 北朝鮮緊急事態に被害者救出計画策定を！

北朝鮮のミサイル連射と地下核実験に対し、日本と国際社会が初めて本格的な制裁を発動してまもなく2年になります。北朝鮮に人道支援を行ってきた国連機関への各国の拠出金が激減しています。毎年コメと肥料を大規模に支援してきた韓国は、李明博政権になって支援を停止しました。さらに、北朝鮮の魚雷で韓国の天安艦が撃沈されてから1年が過ぎ、延坪島の民間人まで殺された砲撃事件から約半年になります。韓国は北朝鮮の威嚇に屈せず、今も制裁を続けています。

今年3月の国連人権理事会では、日本とEUの共同提案による北朝鮮人権決議（拉致問題を含む）が採択されましたが、東南アジアから初めてタイが賛成に廻りました。タイは、拉致被害国であると同時に脱北者最大の脱出先でもあります。

拉致問題は膠着したと言われますが、北朝鮮は、2002年の日朝首脳会談で拉致を認めたのに国交正常化資金を取れなかったのが、北朝鮮にとっても日朝関係は膠着状態にあります。

さらに、現在の北朝鮮は、国際的な制裁の包囲網の中にあり、かつ金正日の健康悪化、不安定な三代世襲への動き、統治資金の枯渇、食糧在庫の減少と食糧を求めての小規模な暴動の続発、外部情報の大量流入、内部情報の大量流出等で昨年後半から不安定化の度を増しています。

この間、金正日政権は、制裁解除等を目的とし、朝鮮総連に対し、様々な秘密の指令を出し、民主党政権への接近や日本の様々な代表団の訪朝などの工作を続けています。

北朝鮮はそれだけ苦しい状況の中にあり、わが国に接近せざるをえなくなる環境ができつつあるということです。わが国は、国際連携で制裁の圧力をかけつつ、実質的交渉のとびらを開きつつ待ただけでなく、すべての拉致被害者の救出のために、拉致を理由に全面制裁の発動や救出のための法的枠組を整えるなど積極的、主体的な対応が必要です。

さらに、北朝鮮の急変事態に備えることも必要です。不安定化しつつある北朝鮮では、様々な要因により、金正日政権が、過去の犯罪を認めるまで追い込まれる事態、あるいは後継政権が、安定的な権力継承ができない事態も予想されます。今年2月末から3月初めにかけて、米国と韓国は、朝鮮半島有事に備えた米韓合同軍事演習を韓国全土で実施しました。今年は、かつてなく朝鮮半島が不安定化すると認識されています。日本も、世論を背景に政府が全被害者救出の体制を築くこと、また北朝鮮の緊急事態に対応するために、被害者救出緊急計画を早急に準備することが必要です。

そのためにも、国民の皆様のご支援とご協力をお願い致します。また国民大集会へのご参加をお願いいたします。

※菅首相に全面制裁の発動を求める、はがき・メールを！

〒100-8968 千代田区永田町2-3-1 内閣総理大臣 菅直人殿
首相官邸のホームページ=<http://www.kantei.go.jp/>の「ご意見募集」利用

主 催

北朝鮮による拉致被害者家族連絡会（代表 飯塚繁雄）
北朝鮮に拉致された日本人を救出するための全国協議会（会長 西岡 力）
北朝鮮に拉致された日本人を早期に救出するために行動する議員連盟（会長 平沼赳夫）

事務局

救う会 〒112-0013東京都文京区音羽1-17-11-905
電話03-3946-5780 F A X 03-3946-5784 担当=平田隆太郎
info@sukuukai.jp <http://www.sukuukai.jp>（署名用紙・ちらしのダウンロード可）

募金先

郵便振替口座00100-4-14701「救う会」/ゆうちょ銀行 店名019 当座 0014701
みずほ銀行池袋支店（普）5620780 救う会 事務局長 平田 隆太郎（ヒヲリウカウ）